自転車通行システム整序化 研究会報告

徳島大学 山中英牛

交差で生じる自転車事故

車 お 新 刑 別。 発 生 悍 所 別 の 四 輪 対 白 転 車 死 復 車 お 处 粉 (口 2

	信号 交差点	無信号 交差点	交差点 付近	単路	その他	合計	構成率	交差時の割る
正面衝突	75	211	240	1071	58	1655	1.4%	の割合
追突	39	138	181	1006	20	1384	1.1%	•
出会い頭	7303	48306	1827	9854	660	67950	56.2%	
左折時	8942	3935	593	2451	71	15992	13.2%	82.7%
右折時	9492	4455	530	1568	110	16155	13.4%	
その他	1058	2294	1857	11640	1019	17868	14.8%	
合計	26909	59339	5228	27590	1938	121004	100.0%	
構成率	22.2%	49.0%	4.3%	22.8%	1.6%	100.0%		
		75.6%		←交差点事故の割合				

交通事故総合分析センター第15回交通事故調査・分析研究発表会配付資料より作成

自転車通行システムの整序化研究会

研究分担者

山中英生 徳島大学 金 利昭 茨城大学 宇佐美誠史 岩手県立大学 尾野 薫 徳島大学 三谷哲雄 流通科学大学 吉田長裕 大阪市立大学 小川圭一 立命館大学

構関俊也 科学警察研究所 鈴木美緒 東京大学

稲垣具志 日本大学 松浦正浩 明治大学

山口行一 大阪工業大学

連携研究員

屋井鉄雄 東京工業大学 元田良孝 岩手県立大学 小早川悟 日本大学

自主研究会メンバー(交通工学)

萩田賢司 自動車安全運転センター 松原 亨 エコロジーモビリティ財団 大脇哲也 内閣官房国土強靭化推進室 海老澤綾一 警視庁交通規制課 小林成基 自転車活用推進研究会 竹平誠治 (株)オリエンタルコンサルタンツ

大塚康司 (株)建設技術研究所

協力メンバー

内海 潤 自転車活用推進研究会 三国成子 地球の友・金沢 三国千秋 北陸大学名誉教授

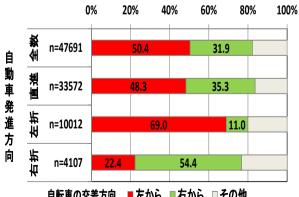
四輪車(1当)自転車(2当) 進行方向別事故構成率

全国データ 無信号·自動車発進

右から

左から

死傷者事故構成率



自転車の交差方向 ■左から ■右から □その他

H19-23 無信号交差点 出会い頭事故 四輪車発進 自転車直進交差

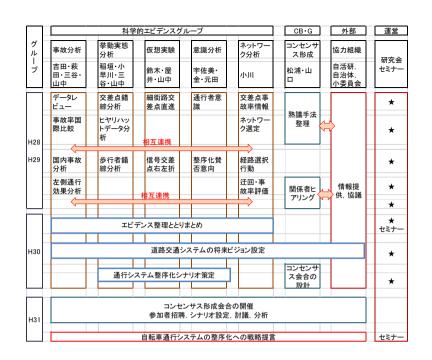
交通事故総合分析センター第15回交通事故調査・分析研究発表会配付資料より作成

研究目的

- 1)交通事故,交差時挙動,錯綜等の安全性の視点から双方向通行の問題(エビデンス)把握
- 2)一方向通行を基本とした通行システム整序 化のシナリオを作成、利害得失の分析.
- 4)エビデンスを基礎として将来ビジョンを考慮する熟議手法 トランジション・マネジメント導入.
- 5)コンセンサス形成:通行システム整序化の実現に向けた道筋を整理・提言

エビデンス

- 事故分析
 - <u>通行方向別事故率</u>, 国際比較
 - 一方向通行化による事故低減事例 金沢
- 挙動実態
 - 錯綜観測, ヒヤリハット分析
- 仮想実験
 - DSによる実験 細街路交差点, 信号交差点
- 意識分析
 - 通行者認識, 整序化への賛否
 - 押し歩き受忍限度
- ネットワーク分析
 - 一方向化による迂回率, 事故発生率の分析



コンセンサス形成戦略

- 熟議手法の整理
 - コンセンサス会議. シナリオワークショップ
- トランジション・マネジメント
 - オランダでの取り組み等
- WSの設計・実施
 - 参加者. アジェンダ
- 戦略提言
 - プロセス, 可能性のある社会実験, アピール方法

8/9 18:00 研究会開催 トランジション・マネジメントを中心 日大駿河台(交通工学研究会終了後同会場) メンバー以外の参加可能(山中まで)